

【教材・教具解説シート】

教材・教具名	色のマッピング教材「何色の服を着ようかな？」
教科（分類）	算数科（色）
教材・教具写真	 <div data-bbox="1415 419 2029 683" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>色は赤・青・黄色の基本の3色に加えて、児童の実態に応じて、選ぶ色の選択肢を用意し、選択肢を増やしたり減らしたりしながら使用している。リボン、襟、靴などもそれぞれを各色用意している。</p> </div>  <div data-bbox="174 895 1308 1145" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>最初のうちは、服だけで、少ない色の選択肢でマッピングを行い、徐々に色の選択肢や、リボンや襟、靴などのパーツも増やしながら使用している。色の組み合わせを考えたり、教師と問題を出し合ったりすることを楽しんでいる様子が見られる。この教材で学習を始めてから、児童が自分や教師の着ている服に興味をもち、服の色や描かれているイラストなどに注目するようになった。</p> </div>
1 児童生徒の実態	<p>多色ある色のマッピングができる。 色の名前は知っていて言葉で言うことはできるが、マッピングができない。</p>
2 期待する効果、伸ばしたい力	<p>「色」が、自分たちの身の回りにもたくさんあることを知ってほしい。 色に興味をもって、生活と結び付けながら楽しく学習してほしい。</p>

